

令和6年度 嚶鳴同窓会総会

令和6年11月10日(日)
パレスグランデールにて

当番幹事学年：昭和60年，61年卒
進行：佐藤 明子(昭和61年卒)

★ 開 会

実行委員長による開会の挨拶に続き、令和6年度嚶鳴同窓会総会が行われました。

小笠原悦子同窓会長、佐藤正寿山形西高等学校校長のご挨拶をいただき、山形県知事の吉村美栄子様より来賓のご祝辞をいただきました。



▲吉村知事による来賓祝辞



▲同窓会事務局

★ 議 事

小笠原会長の進行により、議事が進められました。

最後に、令和7年度同窓会総会当番学年より挨拶がありました。来年度の当番学年は平成16、17年卒のみなさんです。

★喜寿を迎えられた方々のご紹介

今年度は昭和41年卒の先輩方が喜寿を迎えられ、42名の方が出席してくださいました。喜寿のみなさまを代表して、佐々木智子様よりご挨拶いただきました。



▲記念品の扇子とおまんじゅう

★アトラクション

- 動画上映 「繋ぐ～世代を超えて～」

実行委員会作成によるスペシャルムービーの上映。

様々な「思い」や、同窓生・在校生・先生方など西高に関わる多くの「人」を繋ぐ、繋げる場となるような同窓会を目指していきたい、という気持ちを込めて制作されました。

- 嚶鳴女声合唱団の演奏

ピアノ：須藤恵美子さん チェロ：増川大輔さん



▲会場に響き渡る、嚶鳴女声合唱団のみなさまの美しい歌声

★校歌斉唱

嚶鳴女声合唱団のみなさまの合唱といっしょに、参加者全員で、旧校歌と山形西高校歌を歌いました。



▲5年ぶりに全員で歌う校歌

★懇 談



▲懇談の風景 おいしいケーキをいただきながらの懇談会、話は尽きません…

★閉 会

楽しい時間はあっという間。またの再会を誓い、総会はお開きとなりました

★その他

今年度は、同窓生の活躍を紹介するパネルが展示されました。また、東京支部のみなさまも駆けつけてくださいました。オリジナルの嚶鳴付箋販売も…



▲花のアーチで喜寿のみなさまをお見送り

▼東京支部コーナー



▲同窓生の活躍をご紹介



▲嚶鳴付箋

★当番幹事学年（昭和60、61年卒）



2回目の当番幹事が終了しました。

1回目の時は、高校時代の仲間たちと数年ぶりに再会し、みんなが社会でのさまざまな役割や、家庭での子育てなど、それぞれの立場で頑張っているということに、お互い勇気づけられるような気がしたものでした。その時は、2回目の当番学年なんて、まだまだ、ずーっと、ずーっと先のこと...とっていました。

その2回目の当番学年も、終わってしまいました。

1回目の時には予想もしなかった【コロナ禍】という、状況も乗り越えて、私たちはまた、集まることができました。集まるたびに毎回、話し合いや作業の合間に、近況報告という名のおしゃべりが止まらないのは相変わらずで、その内容は親の介護だったり、自分の体調不良だったり、以前とは少し変化したもの、でも合間には趣味の話なども繰り広げられ、その様子は高校生の時に文化祭の準備をしていた時と、何も変わっていないようにも思われました。

同窓会役員のみなさま、当日参加してくださった同窓生のみなさま、当日は参加できないけれど、それぞれの場所から声援を送ってくださったみなさま、本当にありがとうございました。

嚶鳴同窓会という経系と緯系が、これからもずっと繋がってくれることを願います。（文責：桑山）



令和6年度当番幹事

実行委員長 會津 菜穂子（昭和60年卒）

副実行委員長 桑山 久爾子（昭和61年卒）